

令和3年度 第5回評価調査者フォローアップ研修 開催要項

＝ フォローアップ研修受講にあたって ＝

令和2年4月1日施行要綱改正により、評価調査者の登録更新要件が、①評価機関への所属、②年1回以上のフォローアップ研修受講、③登録有効期間（3年）内の活動実績が1件以上と規定されました。

フォローアップ研修については、今年度、計6回開催予定としておりますので、皆様には趣旨をご理解の上、積極的な研修受講をお願い申し上げます。

1. 目的

第三者評価受審の目的達成につながる報告書を作成するには、評点と評価項目毎のコメントの整合性を図り、受審事業者にどのように評価したのかを明確に示すことが重要です。適切な表現で簡潔にまとめ、読み手を意識しながら報告書を取りまとめていくことが求められます。

今回の研修では、基本的な記載内容、文章表現の留意点を確認し、受審事業者がさらなる福祉サービスの質の向上を目指すきっかけとなる報告書の作成について学ぶ機会とします。

2. テーマ 「受審事業者の気づきにつながる評価結果のコメント」（仮題）

講師 鈴木 敏彦 氏 （和泉短期大学 教授）

3. 対象 かながわ福祉サービス第三者評価推進機構登録評価調査者  
評価機関事務局職員

4. 日時 令和3年12月21日（火曜日） 午後2時～午後4時

5. 会場 神奈川県社会福祉センター 4階 研修室 401, 402, 403

6. 受講料 1人3,000円  
(当日、受付にてお支払いいただきます。釣銭のないよう持参ください。)

7. 申込

(1) 申込期限：令和3年12月3日（金） （定員：60名）

(2) 申込方法：所属している評価機関宛に、お申込みの連絡をしてください。

※受講決定通知は、申込締切後に評価調査者ご本人宛にメールにてお送りいたします。

《裏面に続きます》

## 【プログラム】

時間	内容	講師等
14:00～14:05	開会 オリエンテーション	推進機構事務局
14:05～16:00 (休憩含む)	講義 「受審事業者の気づきにつながる評価結果のコメント」 (仮題)	講師 和泉短期大学 教授 鈴木 敏彦 氏

《 新型コロナウイルス対策にご協力ください。 》

★ご参加の皆様にはマスクの着用をお願いいたします。

★当日朝、必ず、検温をしてください。37.5° C以上の発熱がある場合は、ご参加いただけません。

★体調が優れない、体調に不安がある場合も参加を控え、事務局までご一報ください。

★受付時に検温をさせていただきます。

### 《会場案内図》

〒221-0825 横浜市神奈川区反町 3-17-2 神奈川県社会福祉センター

福祉サービス推進部 ☎045-290-7432



〒221-0825 横浜市神奈川区反町 3 丁目 17-2

申込先・問合せ先

福祉サービス推進部 福祉サービス推進課

かながわ福祉サービス第三者評価推進機構事務局

担当 : 須藤

電話 045-290-7432 FAX 045-312-6302

e-mail : daisansya@knsyk.jp